市民センター広報
第160号
ふじさわ
発　行:藤沢市民センター
発行日:令和7年9月25日
電　話:63-5515　FAX:63-5517
メールアドレス:fuji@dontokoi-f.com
皆さんからの情報をお待ちしています

砂金採り＆ロボット作り

砂金取れずに砂鉄をゲット

地域の宝活用事業「黄金文化を体験」は７月24日、町内の小学生13名が参加し、藤沢町内で開催しました。

千葉公雄さんから、昭和50年代まで使われていたすり皿や引臼(石製)、ゆり鉢(木製)などの道具を見せてもらったあと、近くの川で砂金採り体験をしました。

暑さの中、川の水で涼を取りながらパンディング皿に川底の砂を入れ、川の水で何度も洗い、砂や石を丁寧に取り除きながら砂金を探しました。子ども達は「砂金は見付けられなかったけれど、砂鉄がとれて良かった」、「とっても楽しかった。次は砂金を見付けたい」と話していました。

キラキラ可愛いキーホルダー完成

青少年事業「ロボットくんを作ろう」は８月６日、町内の小学生を対象に藤沢市民センターで開催しました。

講師の髙野ひろみさん(たかのDIYスタジオ)から、角材とねじ、プレートを使ったロボットキーホルダーの作り方を学びました。

頭と体を好みの色で塗ってダボでつなぎ、目と耳部分にネジを付け、ボルトプレートで腕などを表しました。仕上げに歯車やシールなどで飾り付け、キーホルダーを完成させ「飾りのパーツをいっぱい使って、ギャルのキーホルダーみたいになった」「頭と体を付けるところが大変だったけど楽しかった」と作品を手に笑顔でした。

砂金採りに挑戦

道具の説明をする千葉さん(左)

完成したキーホルダー

髙野さんに教わりながら作業を進める参加者

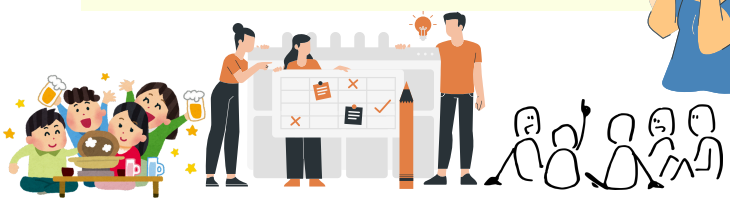
― 10月のイベント ―　参加者募集！

いきいきみんなと出かけましょう

●高齢者事業「みんなといってみっぺす！」

普段外出の機会が少なくなっている高齢者の外出の機会と親睦・交流の場として開催します。
気仙大工の技法が詰まった建物を見学し、三陸の海の幸を堪能しながら交流しましょう。

■日　時：令和７年10月23日（木）
　　10:00～11:30
■場　所：陸前高田市　気仙大工伝承館
■対　象：65才以上一関市民
■人　数：20人
■参　加：円(昼食代、入館料等)
■持ち物：筆記用具、水分補給用飲み物
■申込み締切：９月５日（金）



「60歳同年の集い」対象の方へ

町内の今年度60歳になる方対象です

60歳というひとつの節目を迎え、これまでの会社中心から家庭生活や地域活動中心の生活へと変化される方もいるかと思いますし、社会貢献活動に取り組む機会も今まで以上に増えると思われます。

まだまだ現役として活動される皆様もたくさんおられますが、60歳を迎えるにあたり、耳順式を行うこと、また、「還暦」は第２の人生の出発点でもあると言われることから、人生のひとつの区切りと考え開催するものです。

開催等の詳細については、地区代表者による準備会にて決定します。

■日時：令和7年10月16日（木）
　　18:30～20:30
■場所：藤沢市民センター
■講師：千葉拓也さん(花泉町)
■対象：藤沢地域に在住する60歳を迎える方
　　昭和40年4月2日～昭和41年4月1日生まれ

●申込み･問合せ先／藤沢市民センター TEL：63－5515